

製品名: グルコース-6-リン酸イソメラーゼマウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80641**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC, ICC, ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000, ICC 1:200-1:1000, ELISA 1:5000-1:20000
分子量	63kDa

抗原情報

遺伝子名	Glucose-6-phosphate isomerase
別名	AMF; NLK; PGI; PHI; GNPI; SA-36; GPI
遺伝子 ID	2821.0
SwissProt ID	P06744
免疫原	大腸菌で発現したヒト GPI の精製された組み換え断片。

背景

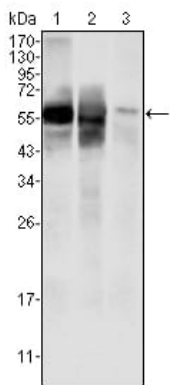
グルコース-6-リン酸イソメラーゼ、またはホスホグルコースイソメラーゼは、GPIとしても知られています。GPIファミリーに属し、そのメンバーはエネルギー経路に關する多機能ホスホグルコースイソメラーゼタンパク質をコードし、解糖系の第2段階にお

いてグルコース-6-リン酸からフルクトース-6-リン酸への変換を触媒する酵素です。このタンパク質は細胞内外で異なる機能を発揮します。細胞質内では、この遺伝子産物は解糖系と糖新生に関与し、細胞外では脊髄ニューロンと感覚ニューロンの神経栄養因子として機能します。GPI の欠陥は非球状溶血性貧血の原因であり、重度の酵素欠乏は胎児水腫、新生児の即時死亡、および神経障害に関連する可能性があります。

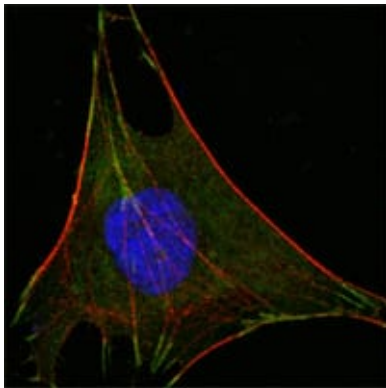
研究分野

-

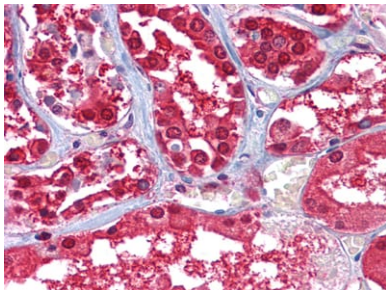
画像データ



HepG2 (1)、SMMC-7721 (2) 細胞溶解物およびラット肝臓組織溶解物 (3) に対する GPI マウス mAb を用いたウエスタンブロット分析。



GPI マウス mAb (緑) を用いた L-02 細胞の共焦点免疫蛍光染色。赤：アクチンフィラメントは DY-554 ファロイジンで標識されている。青：DRAQ5 蛍光 DNA 色素。



GPI マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト腎臓組織の免疫組織化学分析。